

令和元年第6回教育委員会会議録

日 時	令和元年5月29日（水） 開会15：00 閉会16：30
場 所	教育長室
出席委員	教育長 宮 崎 肇 委 員 佐々木 義 朗 委 員 荒 井 由紀恵 委 員 橋 場 正 人 委 員 吉 村 恭 子
欠席委員	—
事務局職員	教育部長 澤 田 徹 教育部次長 千 田 義彦 教育部学校指導室長 小 松 義幸 企画総務課長 伊 藤 樹美 学校教育課長 高 橋 裕輔 生涯学習課長 小野寺 康広 文化施設課長 倉 島 毅
書 記	企画総務課総務係長 田 中 稔 大
議 題 及 び 議事の概要	別紙のとおり

1 第6回教育委員会会議付議事件及び結果表

令和元年5月29日（水） 15：00 開会

16：30 閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	千歳市議会第2回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について	原案可決
議案第2号	千歳市奨学生の選考及び奨学金額の決定について	原案可決
議案第3号	千歳市教育支援委員会委員の委嘱又は任命について	原案可決
議案第4号	千歳市社会教育委員の委嘱について	原案可決
議案第5号	千歳市公民館運営審議会委員の委嘱について	原案可決
報告第1号	平成30年度公益財団法人千歳青少年教育財団の経営状況を説明する書類の提出について	報告済

2 議題及び会議の概要

教育長	<p>それでは、令和元年第6回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>議案第2号から第5号は、個人情報又は人事に関する議事であるため、秘密会にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
教育長	それでは、日程2 会議録の承認について、お願いいたします。
総務係長	<p>平成31年4月22日に開催されました平成31年第5回教育委員会会議は、議案が6件ございました。</p> <p>議案につきましては、議案第1号 教育委員会職員の任免について、議案第2号 平成31年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について、議案第3号 千歳市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について、議案第4号 学校評議員の委嘱又は任命について、議案第5号 千歳市学校運営協議会委員の委嘱について、議案第6号 千歳市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、原案のとおりご決定いただいております。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。
委員	一同了承
教育長	<p>それでは、日程3 教育長の報告です。</p> <p>お手元の定例校長会資料をご覧いただきたいと思います。</p> <p>（資料に沿って、次の内容について説明）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習指導要領完全実施に向けた取組について 2. 平成31年度千歳市学力向上検討委員会の取組について 3. 学校における働き方改革について 4. 体罰・不適切な指導の根絶 <p>私からの報告は以上となります。</p> <p>これについて、何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。</p>
委員	一同了承
教育長	<p>それでは、日程4 議案に入ります。</p> <p>議案第1号 千歳市議会第2回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について、説明をお願いします。</p>

企画総務課長	<p>議案第1号 千歳市議会第2回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について、ご説明申し上げます。</p> <p>提案の理由でございますけれども、令和元年千歳市議会第2回定例会に令和元年度教育行政執行方針及び教育行政の諸般について報告するため、本案を提出するものであります。</p> <p>お配りしております別冊 教育行政執行方針及び教育行政報告書をご覧ください。読み上げまして、説明といたします。</p> <p>(別冊 教育行政執行方針及び教育行政報告書 読み上げ)</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>ただいまの説明に対しまして、何かご意見ご質問等ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、この内容で決定をいたします。</p> <p>続きまして、議案第2号 千歳市奨学生の選考及び奨学金額の決定について、説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、議案第2号につきましては、このとおり決定したいと思います。</p> <p>続きまして、議案第3号 千歳市教育支援委員会委員の委嘱又は任命について、説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、ただいまのとおり決定といたします。</p> <p>続きまして、議案第4号 千歳市社会教育委員の委嘱について、説明をお願いします。</p>
教育長	<p>関連しますので、続けて議案第5号 千歳市公民館運営審議会委員の委嘱について、説明してください。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、議案第4号、議案第5号ともに、提案のとおり決定をいたし</p>

生涯学習課長	<p>ます。</p> <p>次に日程5 報告に入ります。</p> <p>報告第1号 平成30年度公益財団法人千歳青少年教育財団の経営状況を説明する書類の提出について、説明をお願いします。</p> <p>報告第1号 平成30年度公益財団法人千歳青少年教育財団の経営状況を説明する書類の提出について、別冊の「事業報告書及び決算報告書」により報告いたします。</p> <p>はじめに、公益目的事業報告のうち、教育事業について説明します。</p> <p>1の学習講座開設事業についてであります、(1) 千歳水族館学習事業といたしまして、千歳水族館に宿泊しながら、夜の水族館探検や千歳川自然観察などを行うアクアリウムナイトツアーなど3事業が実施されました。</p> <p>つぎに、リーダー養成事業として、(2) ジュニア・リーダー活動事業ではリーダーを育成するための講習会の実施、(3) シニア・リーダー活動事業では、研修会や町内会事業への支援活動など8事業が実施されました。</p> <p>つぎに、集団生活を通じて団体規律を身に付けることなどを目的とした(4) 自然教室、(5) 冬休み体験教室、(6) 体験学習が実施されました。</p> <p>2の社会教育関連事業では、各種事業の支援協力を行う(1) 千歳青少年育成推進員の設置や千歳市子ども会育成連合会との共催による(2) 緑の村キャンプ大会など、4事業が実施されております。</p> <p>3の教育機関支援事業につきましては、(1) 総合的な学習などへの協力や(2) 職業体験への協力など4事業が行われております。</p> <p>つぎに、水族館管理運営事業についてであります、この部分につきましては、観光スポーツ部の所管となりますので、特徴的な事項について説明します。</p> <p>常設展示、企画展示、各種体験学習及びイベントは、ほぼ例年通り実施しています。</p> <p>(4) 入館者の拡大推進につきましては、記載のとおりテレビ・ラジオやイベント等を通じた広報・PR活動や道内外及び海外への営業活動のほか、新たな取組として、キの「道の駅機能との連携強化」として「謎解きキット参加者への割引」や「飲食店とのコラボ企画」を行うなど、入館者の拡大に努められております。</p> <p>その結果、入館者数は、8月までは前年を上回る数で推移し、9月と10月は9月に発生した台風と地震の影響により大幅な減となっておりますが、11月後半からは持ち直し、最終的には、入館者数では目標の25万人を上回る25万4,941人、有料入館者数では目標の15万4千人</p>
--------	--

を上回る16万1,200人と、いずれも前年度を上回るものとなっております。

つぎに、2の年間パスポート個人会員及び法人会員の加入促進についてであります。会員を対象としたプレゼント抽選会実施など会員加入促進策を行ったところではありますが、個人会員については、昨年4月の大人及び高校生の料金改定の影響から、目標の8千人に対して6,453人と、目標を下回る結果となっております。その一方で、個人の一般入館で入館される方が増加し、入館料収入は増加しております。

法人会員は95件となり、目標の80件を上回る結果となっております。

つづきまして、役員及び職員に関する事項、理事会・評議員会の開催状況を記載しております。

つづきまして、決算報告になります。決算報告については、収支決算書の総括表により報告します。

財団の会計は、教育事業と水族館管理運営事業からなる公益目的事業会計と、財団の管理経費からなる法人会計で構成されています。

I 事業活動収支の部につきましては、表中段にあります「事業活動収入計(A)」の合計が2億4,441万269円、下段の「事業活動支出計(B)」の合計が1億7,412万8,761円となり、その差額が最終行の「事業活動収支差額(A)－(B)」として7,028万1,508円となっております。

次に「II 投資活動収支の部」につきましては、設備投資や特定資産等にかかる経費ですが、「投資活動収入計(D)」の合計額が0円、中段の「投資活動支出計(E)」の合計額は1,640万7,303円となり、その差額が「投資活動収支差額(D)－(E)」としてマイナス1,640万7,303円となっております。

次に「III 財務活動収支の部」につきましては、平成27年度のリニューアル整備事業の際の借入金の返済とリース物品の支払いに係る経費であります。下段の「財務活動支出計(H)」が5,385万6,248円となり、その差額が「財務活動収支差額(G)－(H)」としてマイナス5,385万6,248円となっております。

これらを合算した結果、「当期収支差額(C)＋(F)＋(I)」の合計額は、1万7,957円となり、「前期繰越収支差額」17万9,056円を合算した額が「次期繰越収支差額」として、19万7,013円となります。

なお、教育委員会が所管する教育事業につきましては、収入につきましては、Iの1の③の「1 教育事業収入」の決算額が60万2,250円、同じく⑤の「1 教育事業補助金収入」の決算額が1,999万4,37

教育長	<p>6円、支出につきましては、2の①の「1 教育事業費支出」の決算額が2,059万6,626円となり、収支差額はゼロ円となります。</p> <p>私からは以上でございます。</p> <p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等がありますでしょうか。よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（報告済み）</p>
教育長	<p>それでは、報告第1号につきましては、報告済みといたします。</p> <p>これをもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。お疲れ様でした。</p>